

自信携え笑顔で巣立つ

少年野球 波田白樺ジュニア卒団式

松本市少年軟式野球連盟の波田白樺ジュニアクラブは8日、波田保健福祉センターで卒団式を開いた。6年生8人が後輩

や保護者が見守る中、卒団証書を受け取って巣立った。

布山敏明監督(47)は「皆の成長が見

られる試合が多くあり、たくましさを感じた。野球で学んだことを思い出し自信を持って頑張ってほしい」と激励した。6年生一人一人に卒団証書と記念品を手渡した。

卒団生はクラブでの思い出を書いた作文を発表した。仲間と練習に汗を流した日々や、今季最後の大会で初めて4回戦まで勝ち進むことができた喜びを語った。指導者や保護者にお礼の言葉を述べる場面では感極まって涙を流していた。

主将の清水瞬君(12)

は「みんなと野球ができたことが最高の喜び。後輩たちが団結力を強めて優勝ができるチームになってほしい」と話していた。

(石川鮎美)

卒団証書を受け取る部員

